

【講演要旨】

「東京 2020 ポリクリニック 女性アスリート科を経験して」

NTT 東日本札幌病院 産婦人科部長
寺本 瑞絵 先生

要旨

未曾有の感染症の混乱の真っ只中、賛否両論の結論も出ないまま、開催された東京五輪 2020。史上初めての試みとして、選手村内の総合診療所に『女性アスリート科』が設置された。女性アスリート参加者数の増加や、ロンドン五輪中の婦人科目的の受診者数の検討を踏まえ、女性特有の疾患診療だけでなく、宗教上の理由による内科的診療も担うことが目的であった。

今回、東京 2020 の女性アスリート科で勤務する機会を得た。女性アスリート科受診における主訴は様々であり、プライベートな相談から、緊急で大学病院への搬送が必要な状態まで、疾患も幅広い。また、試合が近々にせまり張りつめたメンタルの中での診察は、普段の診療とは趣向が異なった。国による婦人科診療の較差も実感し、時には啓発を行い、これからの妊娠・出産についての相談に応えた。帰国後 2 週間の隔離生活を考慮した、コロナ禍だからこそその診療を要することもあった。本発表では選手村・バブルの中で行った女性アスリートサポートについて紹介する。